

令和3年8月19日  
独立行政法人日本スポーツ振興センター  
広報室

未来のオリンピック・パラリンピックを目指す才能（タレント）発掘チャレンジ  
「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STARプロジェクト）」

## J-STARプロジェクト参加者から4名が 「東京2020パラリンピック競技大会」日本代表選手に決定

日本スポーツ振興センター（JSC：JAPAN SPORT COUNCIL）が設置するハイパフォーマンススポーツセンター（HPSC）は、スポーツ庁、公益財団法人日本スポーツ協会（JSPO）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPSA/JPC）と連携して、オリンピックやパラリンピックを目指す未来のトップアスリート”を発掘する「ジャパン・ライジング・スター・プロジェクト（J-STARプロジェクト）」を実施しています。

この度、J-STARプロジェクト参加者の中から4名の「東京2020パラリンピック競技大会」日本代表選手が決定いたしましたのでお知らせいたします。

### ◆東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手に決定したJ-STARプロジェクト参加者

競技	選手名 (敬称略)	J-STAR修了年度（期）	所属	出身地
車いす フェンシング	阿部知里	2018年度（1期生）	香川県立中央病院	香川県高松市
	松本美恵子	2019年度（2期生）	東京都立 多摩総合医療センター	東京都府中市
ポッチャ	木村朱里	2019年度（2期生）	藤沢市役所	神奈川県鎌倉市
カヌー	小松沙季	現在4期生として検証中	高知県カヌー協会	高知県四万十市

### 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 強化部長 井田朋宏氏からのコメント

パラリンピック競技大会への出場選手の輩出を目的としたJ-STARプロジェクトから、東京2020パラリンピック競技大会日本代表選手が選ばれたことを大変嬉しく思います。本プロジェクトを契機に才能を開花させ、パラリンピック日本代表に選ばれた皆さん、おめでとうございます。代表選手としての自信と誇り、感謝の気持ちを胸に頑張ってください。

平成29年度よりスタートした本プロジェクトは、これまでに1～3期生が修了し、現在4期生が競技適性を見極める「検証プログラム」に参加しています。また、今秋より5期生の募集を開始いたします。

エントリー数（1～4期累計）	
オリンピック競技：5116人	パラリンピック競技：524人
合計：5,640人	

【J-STARプロジェクト】

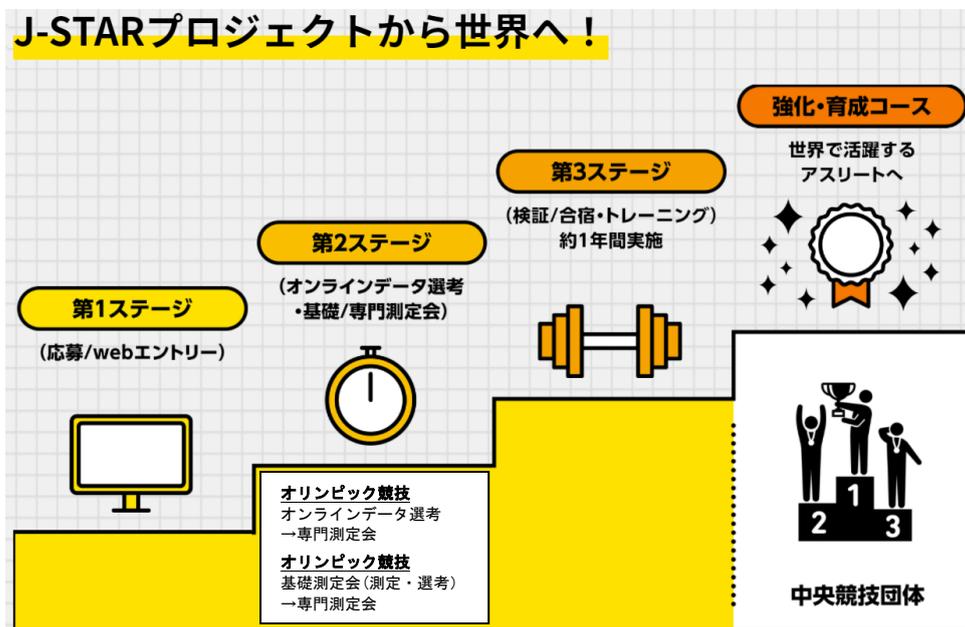


オリンピック・パラリンピックなど世界で輝く未来のトップアスリートを発掘するために、スポーツ庁、独立行政法人日本スポーツ振興センター（JSC）、公益財団法人日本スポーツ協会（JSP0）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）、公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会（JPSA/JPC）が連携して、平成29年度より実施している事業です。



【発掘（第1・2ステージ）・検証（第3ステージ）について】

身長・体重や体力測定データ等から中央競技団体が競技適性を見極め、アスリートを選出。選出されたアスリートは約1年間に及ぶ検証プログラムに参加し、中央競技団体の強化・育成コースへの進出を目指します。



【J-STAR5期生の募集について】

**パラリンピック競技**

【エントリー受付期間】2021年9月10日（金）～

※受付締切り日は測定会場によって異なります。

【対象年齢】小学校6年生以上

【対象競技】夏季・冬季全28競技

**オリンピック競技**

【エントリー受付期間】2021年10月1日（金）～12月31日（金）

【対象年齢、対象競技】2021年9月決定予定

※詳細決定次第、ニュースリリース・公式サイト等でお知らせいたします。

【公式サイト】

<https://www.j-star.info/>

【公式SNSアカウント】

媒体名	アカウント名	媒体名	アカウント名
Twitter	@JSTAR_PROJECT	Instagram	@jstar_project
Facebook	@JSTAR.PROJECT	YouTube	J-STARプロジェクト